

世帯と人口

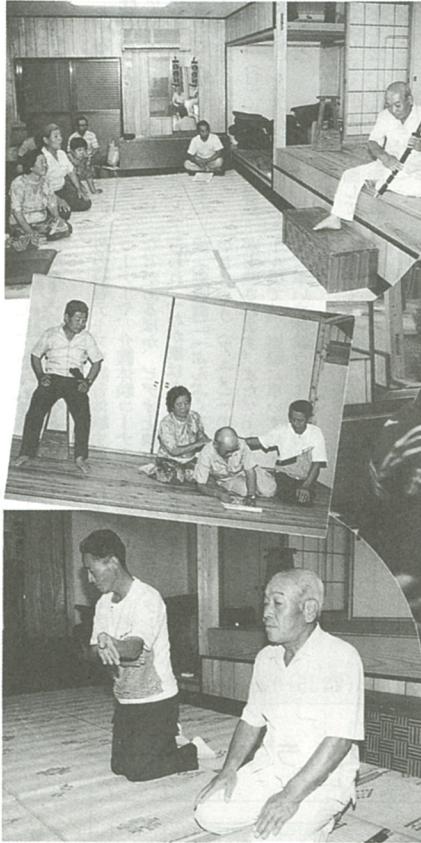
(平成7年9月1日)
 世帯 40,204 (+53)
 人口 113,750人 (+104)
 男 58,688人 女 55,062人

広報えひな

編集・発行
 海老名市役所秘書広報課
 〒243-04
 神奈川県海老名市勝瀬175
 ☎ (0462) 31-2111

この広報は再生紙を使用しています。

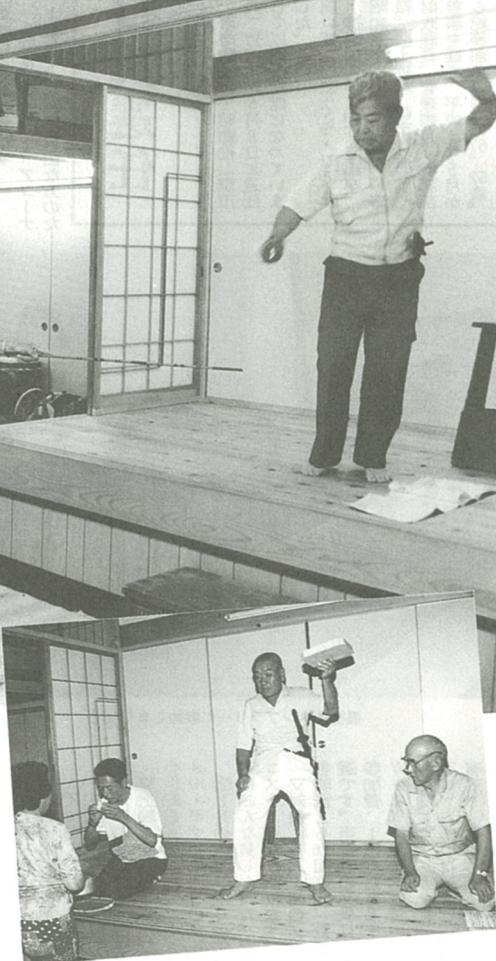
一つひとつを確かめながらの稽古



▼同じ場面が華麗に変わる(平成5年の公演で)

歌 舞 伎 伝統芸能をどうぞ 24時

9月12日、公演に向けて稽古を続いている大谷八幡社の稽古場を訪ねてみました。午後7時30分、それぞれの仕事を終えた会員が集まつて来ます。稽古場に大きな声が響きます。台詞を、振りを思いだし、思いだしの稽古です。師匠からも細かなところの振りや位置取りに注文が飛びます。台本を見ながら演技を見つめる他の会員からも注意がかけられます。だんだんと熱があつてきます。皆が皆の演技を確認しないながらの稽古です。衣装こそ着ていませんが、手の振り、みえの切り方などに力が入ります。ひとつの演目の一通りの通し稽古が終わるのは、午後9時。1時間半をかけての稽古が終わるのも台詞ままわらなどの稽古で毎回10時30分ころまで行わるそうです。こうした稽古が本番の10月15日まで20回ほど行われます。会長に本番に向けての抱負を聞いてみました。「抱負」というよりか、皆とにかく生懸命稽古をしています。たくさんの人々にぜひ見てもらいたいのですね」本番では必ず大きな喝采を浴びることでしょう。



立ち位置はこれでよし!(平成5年の公演で)



スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋。各地では運動会などで多くの方が心地良い汗を楽しんでいます。また、秋の味覚を楽しむサツマイモの掘り取りなども開催されています。そして、芸術・文化の祭典「市民文化祭」が11月3日から開催されます。今年の文化祭では市の重要無形文化財に指定されている大谷歌舞伎が特別上演されます。10月15日(日)、午後5時30分から8時30分まで大谷八幡社で大谷芸能保存会(会長・尾山永吉)によって継承されていますが、市民文化祭では1年おきに上演されています。今年の演目は「御所桜堀川夜討・尼ヶ崎闘居の場」と「絵本太功記十段目・尼ヶ崎闘居の場」。10月15日には、大谷の八幡社で海老名の伝統芸能を楽しんでみてはいかがですか。

9月12日、公演に向けて稽古を続いている大谷八幡社の稽古場を訪ねてみました。午後7時30分、それぞれの仕事を終えた会員が集まつて来ます。稽古場に大きな声が響きます。台詞を、振りを思いだし、思いだしの稽古です。師匠からも細かなところの振りや位置取りに注文が飛びます。台本を見ながら演技を見つめる他の会員からも注意がかけられます。だんだんと熱があつてきます。皆が皆の演技を確認しないながらの稽古です。衣装こそ着ていませんが、手の振り、みえの切り方などに力が入ります。ひとつの演目の一通りの通し稽古が終わるのは、午後9時。1時間半をかけての稽古が終わるのも台詞ままわらなどの稽古で毎回10時30分ころまで行わるそうです。こうした稽古が本番の10月15日まで20回ほど行われます。会長に本番に向けての抱負を聞いてみました。「抱負」というよりか、皆とにかく生懸命稽古をしています。たくさんの人々にぜひ見てもらいたいのですね」本番では必ず大きな喝采を浴びることでしょう。

